

# 熊本乳児院での乳幼児虐待問題について

R5. 2. 6 (月)

12月からずっと、熊本乳児院での乳幼児虐待問題が報道されています。不遇な状況にある、いたいけない乳幼児に対する虐待や不適切な関わりが次々と明らかになり、胸が痛みます。

この件に関しては、院長など運営側は、起きたのは3年前のことで、それをマスコミが蒸し返しているという受け止め方です。

が、熊本市による改善勧告後も、「不適切な養育があった」との声もあるようです。これまでの新聞報道（1月以降）をまとめて見ました。

この問題を「対岸の火」（関係ないこと）とは思わず、“我がこと”として考えましょう。

## ■乳児院とは？

乳児院とは、児童福祉法に基づき、何らかの事情で保護者の養育を受けられない乳児を預かって養育する施設のことを言う。運営は地方自治体、社会福祉法人など。

## ■年齢、乳児院への入所期間

対象年齢は主に0～2歳、その後は親元へ帰る、里親の元へ行く、児童養護施設へ行くのが一般的（必要と判断された場合は2歳以上の子も在所することがある）。入所している子どもたちは、24時間すべてを乳児院で過ごす。

★ざっと考えただけでも、以下の点（疑問）が挙げられます。

### ○職員による虐待が常態化？

- ・複数の職員による複数の乳幼児に対する複数の虐待という典型的な虐待パターン。虐待や不適切な関わりが常態化（「当たり前」）？
- ・感覚がマヒ、徐々にエスカレート、外での非常識がここでの常識に？

### ○人権感覚、人権意識の希薄さ？ 欠落？

- ・そもそも職員に人権感覚が備わっていたのか？ 研修は十分だったのか？

### ○風通しのよい職場だったのか？

- ・職員が自由にものが言える、正しいことは正しいと、間違っていることは間違っているとと言える職場だったのか？

### ○管理職の怠慢・不対応？

- ・問題意識を持ち、上司や管理職に伝えた人もいたはず。その声は反映されたのか？
- ・管理職に伝えたが対応してもらえなかったという報道も。

### ○ガバナンスの不徹底？

- ・管理職、上司の現場の把握、チェックがない・甘い・すみずみまで届いていない？
- ・外部の目や第三者の目は入っていたのか？

### ○構造的な問題はなかったか？

- ・子どもの数や業務量と職員数はバランスが取れていたのか？
- ・24時間対応。職員の過重労働などはなかったのか？

★【追記】 6/9(金)に「第三者委設置」と「再発防止計画の提出」とありました。